



出会いのきっかけづくりを応援します

縁結びのお手伝いをします 国見町結婚世話やき人情報交換会

国見町結婚世話やき人情報交換会が5月19日に国見町役場で行われました。この日は、新たに登録となった山崎健吉さんへ、武田正裕福祉課長から登録証が交付されました。

代表の佐藤清二さんが「世話やき人同士で連携し、出会いのきっかけをたくさんつくっていききたい。」とあいさつをし、今後の活動計画などについて協議を行いました。



感染症対策のため有効に活用します

新型コロナウイルス感染症対策に役立てて 森江野スポーツ振興会が町に寄付

森江野スポーツ振興会（佐藤忠会長）は5月21日、国見町役場を訪れ、森江野地区（7地区）の会員から集めた寄付金7万円を、子どもたちの新型コロナウイルス感染症対策に役立ててほしいと町に寄付しました。

同会は50年以上の歴史がありますが、会員数の減少などにより一時休会となります。



しっかり手を挙げてわたりましょう

横断歩道は手を挙げて渡りましょう くにみ幼稚園で交通安全教室

交通安全教室が5月21日にくにみ幼稚園で開催されました。それぞれのクラスごとに先生の話聞いた後、年長・年中組では信号機の見方と横断歩道の渡り方、年少組は列になっての歩き方を実践を交えて楽しく学びました。

園児たちは左右をしっかりと確認し、手を挙げて手作りの横断歩道の上を得意げに渡っていました。



渋谷会長から要望書を受け取る引地町長

国見町農業委員会から支援要請 凍霜害に関する要望書

国見町農業委員会（渋谷福重会長）は5月24日、町内でも大きな被害が出ている凍霜害について、災害対策資金等の借入れに係る利子補給などを盛り込んだ「凍霜害に関する要望書」を引地真町長へ提出しました。

要望書を受け取った引地町長は、「町として要望を踏まえ、速やかに対応します。」と述べました。



農作物を守るモンスターウルフ

鳥獣被害対策の新たな一手に 「モンスターウルフ」を鳥取地区へ設置

野生動物撃退装置「モンスターウルフ」が5月24日、鳥取字山田地内へ実証実験を兼ねて設置されました。

イノシシなどの害獣が装置に近づくとセンサーが感知、オオカミの声を基本に様々な音が鳴り響きます。目や足元のLEDも激しく点滅し、視覚でも威嚇をして害獣を追い払うことで、鳥獣被害の減少が期待されています。



各団体が丸となってまちづくりに取り組みます

地域活性化に向けて 国見町まちづくり推進協議会

国見町まちづくり推進協議会（奥山宏会長）が4月27日に開かれ、町内外へのPRと地域活性化に向けて今年度の事業計画などについて協議を行いました。

同協議会は、町や議会、町内会長連絡協議会、商工会、JA、婦人会をはじめとする各団体代表者により構成され、町の活性化に向けた活動に取り組みます。



道の駅国見あつかしの郷での展示

町の隠れた魅力をこの1枚に 国見町フォトコンテスト入賞作品展示

第25回国見町フォトコンテストの巡回展示が福島信用金庫国見支店、国見郵便局、道の駅国見あつかしの郷などで行われました。今回は「未来に引き継ぎたい国見の思い出」がテーマの作品の中で入賞した10作品が展示され、町の魅力を発信しました。なお、国見町役場1階アカマツの広場でも常設展を開催しています。



狂犬病の予防注射は飼い主の義務です

犬は大切な家族の一員です 狂犬病予防注射の実施

令和3年度定期狂犬病予防注射が5月13・14・16日の3日間、町内各所で実施されました。

飼い犬への狂犬病予防注射は、狂犬病予防法により毎年1回の実施が義務付けられています。まだ予防注射を受けていない場合は、最寄りの動物病院で受けさせましょう。



いつもきれいな公園をありがとうございます

憩いの場として親しまれる公園づくり 国見町観月台公園管理会総会

国見町観月台公園管理会総会が5月17日、観月台文化センターで開催されました。会長の佐藤三男さんが「みなさんが気持ちよく利用できるよう、今年度も協力し管理していきたい。」と述べ、公園管理計画などについて協議を行いました。

同会は、町民の憩いの場である観月台公園の植栽管理や清掃などの美化活動を行っています。



ワクチンは2回接種を行います

新型コロナウイルスまん延防止のために 一般高齢者のワクチン接種開始

一般高齢者向け新型コロナワクチンの集団接種が、5月18日から観月台文化センターなどで開始されました。

集団接種初日は、接種予約のあった45人がワクチンの接種を受けました。事前に行われたシミュレーションの成果もあり、スムーズに初回の集団接種が完了しました。